

報道資料

令和3年11月2日

1 件 名	特別企画展「 <small>すおうのじゅせんじ</small> 周防鑄銭司 <small>こだい</small> と古代 <small>ちゅうせん</small> の鑄銭」及び シンポジウム「古代テクノポリス山口の実像」の開催について
2 日 時	会期 : 令和3年11月11日(木)～令和4年1月23日(日) 開館時間 : 9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館日 : 月曜日(祝日の場合は翌平日)、 年末年始(12月29日～1月3日) 入館料 : 110円(18歳以下・70歳以上の方・障害のある方及びその付添の方は無料) シンポジウム : 令和3年12月19日(日) 13:00～17:00 ◎地元小学生向けの展示解説を行いますので、この機会に取材をお願いいたします。 <u>令和3年11月11日(木) 13:30～14:30</u> 陶小学校・鑄銭司小学校6年生児童23名参加予定
3 場 所	特別企画展 : 鑄銭司郷土館(山口市鑄銭司11422番地) シンポジウム : 山口南総合センター(山口市名田島1218-1)
4 内 容	<p>【特別企画展】</p> <p>周防鑄銭司は平安時代に設置された銭貨を生産する律令国家の役所で、これまでの発掘調査成果から、銭貨を鑄造した工房の一端が徐々に明らかとなってきています。</p> <p>本展示では、日本における貨幣誕生から古代の銭貨生産まで、山口県内外の遺跡から出土した鑄銭関係資料を軸に概観し、周防鑄銭司跡をはじめとする古代日本の鑄銭活動の歴史を紹介いたします。また、周防鑄銭司の最新の調査成果について解説するとともに、鑄銭司・陶地区に広がる周防鑄銭司関連遺跡・伝承地について紹介します。</p> <p>【シンポジウム】</p> <p>本市では平成28年度から、周防鑄銭司跡の実態解明と史跡周防鑄銭司跡の整備・活用に取り組むため、鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業を開始し、山口大学と共同で発掘調査等の各種調査を実施しています。</p> <p>本シンポジウムでは、平成28年度から令和2年度にかけて実施した周防鑄銭司跡の最新の調査成果を報告するとともに、山口県域の古代の先進鋳工業地帯(古代テクノポリス山口)を構成する下関市の長門鑄銭所跡と、美祢市の長登銅山跡の最新の調査成果を報告し、その内容について共有し、比較・検討を行い、古代山口における周防鑄銭司跡をはじめとした鑄銭司・陶地域の歴史的個性について考えます。</p>
6 問い合わせ	山口市教育委員会 文化財保護課(担当:丸尾・古屋) Tel 083-920-4111

鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業 特別企画展

周防鑄銭司と

古代の鑄銭

— すおうのじゆぜんじとこだいのちゆうせん —

長年大宝
山口市教育委員会蔵



無文銀銭
奈良文化財研究所蔵



承和昌宝
山口市教育委員会蔵



富本銭
奈良文化財研究所蔵



鞆羽口
山口市教育委員会蔵

2021
11/11 **木**
2022
1/23 **日**

鑄銭司郷土館 〒747-1221 山口市鑄銭司11422番地

TEL/083-986-2368

開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始(12月29日~1月3日)

観覧料/110円 ※20名以上の団体の場合、団体割引あり

※18歳以下・70歳以上の方、障がいのある方及び同行の介助者は無料

ご来場特典 オリジナルクリアファイルをプレゼント!(700枚限定)



山口県歴史博物館
山口ゆめ回廊
博覧会
YAMAGUCHI YUME KAIRO EXPO

和同開珎
奈良文化財研究所蔵

周防鑄銭司と古代の鑄銭

— すおうのじゅぜんじ と こだいの ちゅうせん —

周防鑄銭司は平安時代に設置された銭貨を生産する律令国家の役所で、古くから山口市鑄銭司・陶地区にあったと考えられていました。昭和40年代の発掘調査により、鑄銭司字大島の地が銭貨鑄造工房跡であることが明らかとなり、昭和48年に「周防鑄銭司跡」として国史跡に指定されました。

指定後、史跡内では長らく発掘調査は行われませんでした。平成29年度から山口市と山口大学が共同で発掘調査を開始し、銭貨を鑄造した工房の一部と考えられる遺構や鑄銭関連遺物が新たに見つかり、周防鑄銭司の様子が徐々に明らかとなってきています。

本展示では、日本における貨幣誕生から古代の銭貨生産まで、山口県内外の遺跡から出土した関係資料を軸に概観し、周防鑄銭司をはじめとする古代日本の鑄銭活動の歴史を紹介します。また、周防鑄銭司の最新の調査成果について解説するとともに、鑄銭司・陶地区に広がる周防鑄銭司関連遺跡や伝承地について紹介します。この特別企画展が、周防鑄銭司と古代山口の歴史文化について知っていただく機会となれば幸いです。



史跡 周防鑄銭司跡



富本銭・鑄棹(展示品はレプリカ資料)
飛鳥池遺跡/奈良文化財研究所



和同開珎 バリ銭・鑄棹
平城宮東方官衙/奈良文化財研究所



和同開珎 鑄型・鑄棹
平城京左京三条四坊七坪/奈良文化財研究所



神功開宝鑄銭遺物
平城京左京六条一坊十六坪
奈良市教育委員会 奈良市指定文化財



銅製鍊関連遺物
長登銅山跡/美祿市教育委員会



埵塙・鞆羽口
周防鑄銭司跡/山口市教育委員会



和同開珎 鑄放し連銭
平城京左京三条四坊十二坪/奈良市教育委員会



無文銀銭
石神遺跡
奈良文化財研究所



長年大宝
周防鑄銭司跡/山口市教育委員会



承和昌宝
周防鑄銭司跡/山口市教育委員会



富本銭
平城京右京八条一坊十四坪
奈良文化財研究所



無文銀銭
平城京右京二条三坊四坪
奈良市教育委員会



和同開珎 種銭
平城京左京三条二坊二坪
奈良文化財研究所

関連企画

■ 周防鑄銭司体感イベント「周防鑄銭司を発掘し、お金をつくる」 要事前申込

日時 11月14日(日) 午前の部:10:00~12:00/午後の部:13:30~15:30

場所 史跡周防鑄銭司跡(山口市鑄銭司地内) 定員 各部先着10名

対象 小学3年生以上(小学生は保護者同伴) 料金 240円

申込・問い合わせ先 10月16日(土)から受付開始

鑄銭司郷土館(〒747-1221 山口市鑄銭司11422番地) ☎083-986-2368

■ 「周防鑄銭司と古代の鑄銭」ギャラリートーク(展示解説) 申込不要

日時 ①2021年11月28日(日) 14:00~15:00 ②2022年1月8日(土) 14:00~15:00

場所 鑄銭司郷土館 料金 要観覧料

問い合わせ先

鑄銭司郷土館(〒747-1221 山口市鑄銭司11422番地) ☎083-986-2368

関連行事

■ 鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業シンポジウム「古代テクノポリス山口の実像」 要事前申込

日時 12月19日(日) 13:00~17:00(開場12:30~) ※聴講無料・要約筆記有

会場 山口南総合センター ホール(山口市名田島1218番地1)

内容 ■ 基調講演「古代テクノポリス山口」 山口大学
 報告1 「鑄銭司・陶地区に広がる周防鑄銭司関連遺跡」 山口市教育委員会
 報告2 「長門鑄銭所跡」 下関市教育委員会
 報告3 「長登銅山跡」 美祢市教育委員会
 ■ パネルディスカッション

定員 200名(定員を超えた場合は抽選となります)

【主催】山口市教育委員会 【共催】山口市、山口大学 【後援】鑄銭司自治会、陶連合自治会

申込方法 往復ハガキに下記の記載事項を記入して申込先までお送りください。※11月19日(金)必着

【記入内容(往信裏面)】①代表者指名、②希望人数(4人まで)、③代表者電話番号、④住所

複数申し込まれた場合も1件として取り扱います。/発送する返信用ハガキが入場券となりますので、当日ご持参ください。/抽選の結果、残念ながら当選とならなかった方には、その旨をお知らせいたします。/新型コロナウイルス感染状況により、入場いただける方の地域を一部制限する場合がございます。

申込・問い合わせ先

山口市文化財保護課「シンポジウム係」(〒753-0073 山口市春日町5番1号)

☎083-920-4111 ☒bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp

※新型コロナウイルス感染状況により延期する場合があります。

鑄銭司郷土館

facility info

所在地	山口市鑄銭司11422番地 (JR山陽本線四辻駅から車で約5分)
開館時間	9:00~17:00(入館は16:30まで)
観覧料	110円(18歳以下・70歳以上等無料) 20名以上の団体の場合は、団体割引あり
休館日	月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/29~1/3)
連絡先	TEL・FAX 083-986-2368



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館の際はマスクの着用・検温等、感染防止対策にご協力をお願いいたします。
 なお、今後の状況によっては、混雑時の入場制限や臨時休館等の対応を取らせていただく場合がございます。